



石の枕

「こんなにあつけないものなのかな、というのが実感です」とは、父を失った次男坊(貴乃花親方)のことば。お兄ちゃん(花田勝)は「一番思い出すのは僕をぶん殴る顔。すごい愛情だと感じるが、当時はつらかった」。

いずれも十代で相撲道に入った。亡くなった二子山も元横綱若乃花に弟子入りを願ったのが、15歳の春。「きょう限りで、お前と兄弟の縁を切る。あすからは親方と、ただの新弟子でしかない」と言われた。二日酔いで稽古をさぼった時、青竹でメッタ打ちにされた。一人は「土俵の鬼」といわれ、一人は貴公子といわれたが、それはマスクのことで、裏は厳しかった。ああ、55年の人生。

日本のキリスト教界には「救霊に命をかける伝道の鬼」が必要だ。本田先生は「福音の勝負師」と言われたが、私は自分に甘かった。とても恥しい。

どうかウチの神学生や若い伝道者のために祈ってほしい。お育てくださるのは神様ですから。信徒のレベルも、少しグレードアップが必要だ。おだやかで暖かい環境の中でも、魂の救われるためには何でもする、という張りつめた緊張感がほしい。み言を少しも聴きもらすまいとする目。地獄の人口を少しでも減らすための激しいバトル。毎週の礼拝は麗しさの極みでもあり、血を流すほどの戦い(ヘブル12の3)でもある。祈ってください。

5月の礼拝平均人数は1354人。第1は142人、第2は332人、第3は613人、第4は11人。宴会は174人、英語礼拝は82人。

人数にこだわる必要はないが、1000人の座席をくださったのは主であるから、満席になることは主のみ旨と心得たい。誘いやすい礼拝。はずれのない礼拝。未信者(未来信ずる者の意)が来られても満足して帰ってくださる礼拝。美しい礼拝堂。すてきな賛美。講壇の美しい花...私もいつかあつげなく召されるときが来るだろう。それまで全力を注いで魂を愛する牧者でありたい。人を誘えなくても、祈りに祈って礼拝に出席してください。

宿題(祝大) 今週もむさばるように聖書を読みましょう!
Aコース:ヨハネ15章~19章 Bコース:歴代志下17章~36章

「あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしが、あなたをたを選んだのです。」
(ヨハネの一五の一六 L・B)

司会	菅兄	上田兄	浜田兄
奏楽			
祈禱	三畑兄	高木師	野田兄
賛美	聖歌607番 (ほめ歌え大いなるイエスを) (主の前にひざまずき)		
使徒信条			
聖書	ヨハネによる福音書15章9~17節		
音楽	cloud by day (旧坪イクラ) 神山みさ姉		
メッセージ	「『自己の壁』を超えるもの」 大川従道牧師		
賛美	「驚くばかりの恵みなりき」 (229・献金)		
主の祈り			
祝禱			

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとうございます。 小岩淳子姉(青年会)、 松井芳弘兄(青年会)、 中井由希恵(青年会)、 川口汐香姉(小学生)、 湯浅真一兄(カレブ会)
- ・ 今月から「衣がえシーズン」。後半も心を新たに邁進致しましょう。
- ・ 本日より「入門講座」が3回シリーズでなされます。9時、レインボールーム。
- ・ 手話、学生会、青年会、GM、ゴスペル、ジョイフル、コスモス、ヨシュア、CSあり。
- ・ 本日の「宴会礼拝」は4時から。ゲストは神山みさ姉(ギター弾き語り)、倉知師。
- ・ 今週の祈禱会の説教者は、PBAの榊原師。(木曜午後は料理教室とサインダンスあり)。
- ・ 「2時礼拝」は、小崎師(月)と倉知師(火)です。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時。説教は大川師。久々に按手祈禱がなされます。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半。説教は、J・オースティン師(FMラジオ持参のこと)。
- ・ 「VIP 武蔵小杉」のお申込みは、お早めに。(13日夜7時・エルシにて)
- ・ 来週は宴会礼拝なし。田原米子さんの「合同教会葬」となります。4時から。